



## 普及センターだより

### 「京のやましろ農業応援隊」活動開始!

京都府の農業・農村を支える担い手の育成・定着と成長する農業を応援するため、京都府が中心となり、平成27年11月5日に「京の農業応援隊」を結成しました。

山城地域では「京のやましろ農業応援隊」として、管内の商工会議所・商工会の経営支援員、JA京都やましろのTAC、農地中間管理機構現地駐在員、地域アグリネット、山城広域振興局を隊員として、農地の規模拡大や農商工連携、販路拡大、担い手の育成など、農業者の様々なチャレンジに対して、支援事業の活用や情報共有・提供により伴走支援を行っていきます。

第1回情報交換会では、経営支援員と農家やJA等が、生産した野菜や開発した商品を持参して販路の相談や商品のレベルアップについて個別に情報交換を行うなど、新たな連携ができました。



隊長から応援隊の説明



加工品販売方法のアドバイス



販路拡大のアドバイス

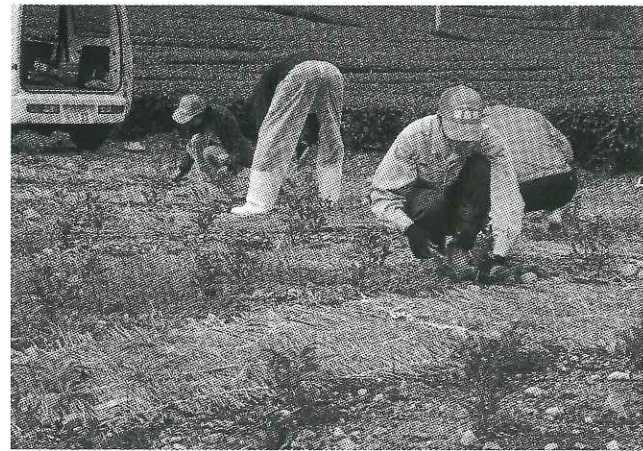


## 農作業のお手伝い、“援農隊”にお願いしてみませんか!

京都府では、平成27年度からNPO法人と連携し、農作業を手伝う“援農隊”と、人手が必要な農家との橋渡しを行っています。

山城地域では、木津川市と和束町の茶農家や八幡市と久御山町の野菜農家で、茶園管理や除草、コマツナやダイコン等野菜の収穫、ナスの整枝・剪定、トマト後片付けの作業等が、援農隊の手を借りて行われ、受入農家から好評を得ています。

平成28年度も援農隊に作業をお願いしたい農家の方の募集を引き続き行いますので、応募をお待ちしています。



手鋏を使った、幼木茶園での除草作業



トマトの残渣処理 ～後片付けも大事な作業～

あわせて、援農隊として困っている農家の作業を手伝っていただける方も募集しています。

詳しい応募条件等、ご質問がありましたら、

◆山城北農業改良普及センター

TEL：0774 (62) 8686

◆山城南農業改良普及センター

TEL：0774 (72) 0237

もしくは

◆府流通・ブランド戦略課

TEL：075 (414) 4954

までお問い合わせください。

## 関西茶品評会に向けて ～めざそう!農林水産大臣賞・産地賞～

今年、第69回関西茶業振興大会京都大会(関西茶品評会)が6年ぶりに京都府で開催されます。同品評会で多くの上位入賞を果たした前回(平成22年)と同様に、優秀な成績を獲得し、産地の名声をいっそう高めるよう、産地全体で出品茶の取組を進めましょう。

### 【これからの管理ポイント】

#### □基本技術の励行

- ・芽出し肥は、萌芽期までに速効性肥料を適量施用
- ・施肥後は、土と良く混和(根を切断しないように浅く耕耘)
- ・茶園をよく観察し、正しい病害虫防除
- ・気象災害(特に晩霜)への万全な備え(防霜ファンの点検等)
- ・製茶前の製茶機械の点検と清掃

#### □出品茶の被覆・摘採

- ・芽の揃いを良くするため、手摘みでは、摘み子さんへ摘み方の指導を徹底する。

- ・揉み茶では、外観品質の向上を図るため、被覆や摘採のタイミングを一般茶よりも早めに設定する。



出品茶研修会で技術を研鑽

※詳細なポイントについては、普及センターまでお問い合わせください。

～農薬を安全に正しく使いましょう～

## 新たな取組を 応援します

## 「小さな経営革新チャレンジ支援事業」

「小さな経営革新チャレンジ支援事業」は、農家のみなさんが経営革新に向けて新たな取組(チャレンジ)を行う場合に、普及センターが伴走支援するとともに、取組に係る経費の一部に対して助成を行う事業で、平成27年度に創設されました。

本事業では、「農産物生産」から「流通・販売」、「6次産業」までの幅広い取組が対象となります。

山城地域では、今年度10件が事業採択され、計画実現に向けた活動が積極的に行われました。

本事業は、平成28年度も継続して実施される予定です。詳細は、普及センターまでお問い合わせください。



有利販売へのチャレンジ

出荷袋のデザインを一新



新たなネギ加工品開発にチャレンジ

商談会で評価を聴き取り



加工品の有利販売にチャレンジ

新しい包装スタイルの開発



新品目の栽培にチャレンジ

新規導入作物の生育状況確認

## 万願寺トウガラシ部会が生産者大会を開催 4年間の歩みを報告

JA京都やましろ万願寺トウガラシ部会は、平成27年12月8日に第2回生産者大会を開催しました。大会では、東京築地市場出荷や飲食店への直接販売などの新たな取組や出荷実績の報告、優秀者表彰が行われました。また、「出荷量100t、販売金額1億円」を新たな目標に、さらなる生産拡大に取り組むことを参加者全員で宣言しました。

同部会は、JA初の複数市町村にまたがる広域部会として平成24年に発足し、ハウス面積を増加させながら、生産拡大と品質向上に取り組んできました。

普及センターでは、新規の生産者が早期に栽培技術を習得でき、既存の生産者がいっそう安定した出荷ができるように、担い手養成を核に、研修会や目合わせ会などの支援を行っています。



万願寺トウガラシ整枝・誘引研修会

平成27年共販実績：10市町村、栽培者69戸、栽培面積4.32ha、出荷量73t、販売額56百万円

～余裕のある作業で、事故を防ぎましょう～



## 平成27年度 京都府農山漁村伝承技能登録

京都府では、豊かな経験と技により保持されている農・林・水産業の生産生活技術を広く公募し、登録基準により審査、認定しています。

氏名	市町村名	登録技能名
澤田 義一さん	京田辺市	茄子の栽培
米田 五男さん	京田辺市	茄子の栽培
西村 善勝さん	精華町	伏見甘長トウガラシの栽培

## 平成27年度 新規認定京都府農業士

### ○指導農業士

氏名	市町村名	部門
金森 一幸さん	八幡市	茶
辻井 幸弘さん	井手町	茶、観光果樹

### ○女性農業士

氏名	市町村名	部門
木村有美子さん	城陽市	果樹、野菜

### ○青年農業士

氏名	市町村名	部門
西川 泰徳さん	京田辺市	茶、野菜
寺内 優介さん	久御山町	花壇苗、野菜苗
秋田 佳英さん	木津川市	野菜
田中 洋平さん	和束町	茶
西山 生光さん	和束町	茶、水稻

## お知らせ

※詳細は、普及センターまでお問い合わせください。

### ○担い手農家養成塾

京田辺市 ナス養成塾(第7期) 1月20日開講  
京田辺市 えびいも塾(第5期) 2月18日開講

◎就農相談会 毎月第3木曜日開催

◎平成28年度就農者基礎講座  
平成28年5月～12月(全14回予定)

◎平成28年度アグリビジネス研修会

## 直売所紹介

### にこにこ市

にこにこ市は平成25年6月に設立されたJAの直売所で、今年、3周年を迎えます。直売所はJR三山木駅の南側、府道22号線沿いで営業しており、現在138名の会員で運営され、野菜、コメ、花、農産物加工食品といった幅広い品目が販売されています。

野菜では、京田辺市特産のナス、えびいもをはじめ多品目の新鮮な地元産野菜やイチゴ等が並びます。



コメは、「にこまる」「ヒノヒカリ」など品種を選んでその場で精米し、1kgから購入できることが特徴です。さらに、特別栽培米「やましろの恵」が購入できます。「やましろの恵」は、山城地域において環境に配慮した栽培方法でつくられ、京田辺市は栽培者の最も多い地域になっています。現在、にこにこ市では年間予約を受け付けています。

また、毎月25日は「にこにこDAY」として、地元産野菜の特売や試食、えびいもコロケや加工品の販売など、季節ごとに工夫した特売イベントが開催されています。